

山形県の古木・名木 No.57

# 払田の地蔵の松 (はらいだのじぞうのまつ)

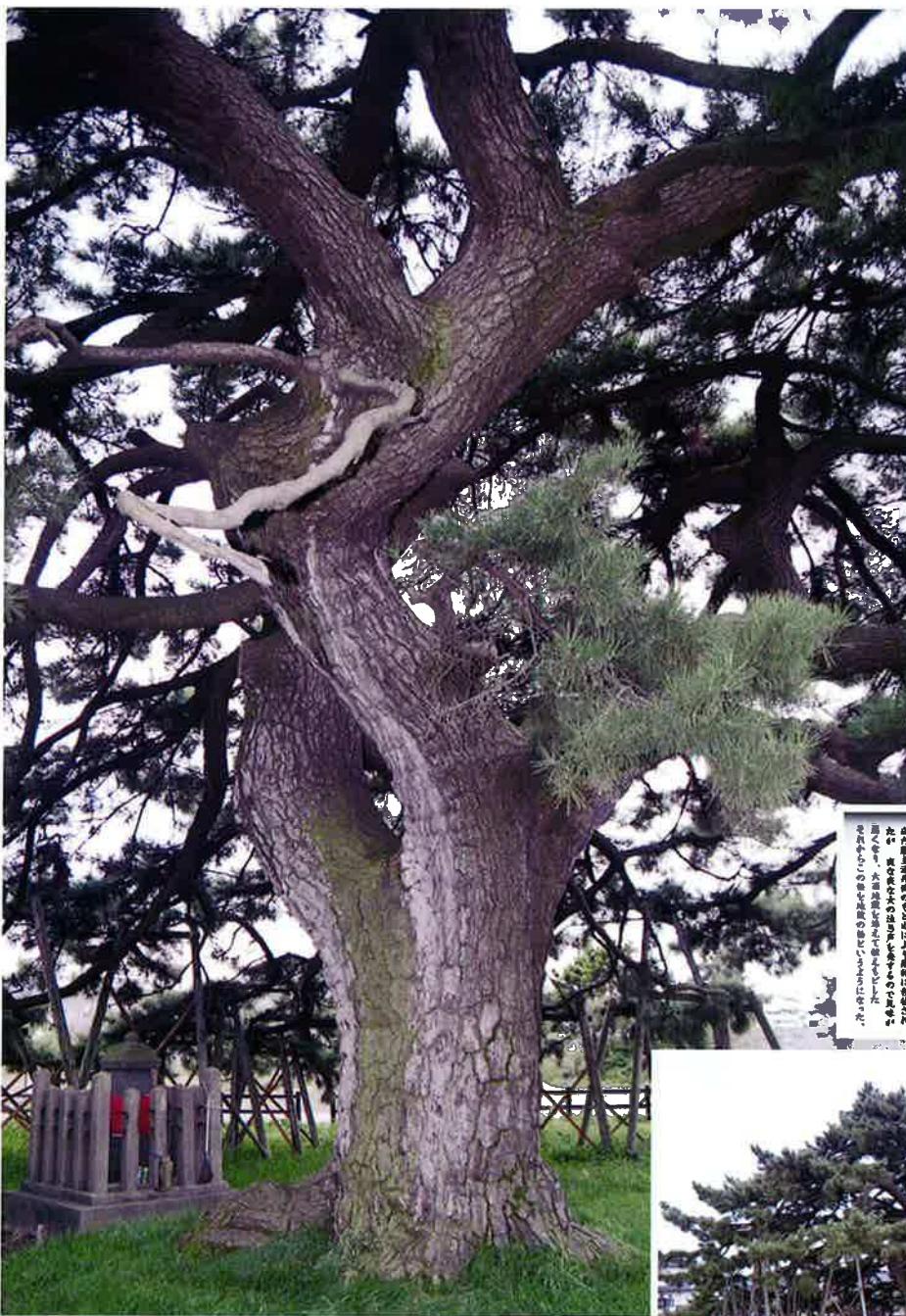
東田川郡庄内町 払田字サビ97-1

この払田の松は、樹齢約三百七十年のクロマツで、根回り4.3m、目通り幹囲3.9m、樹高10.8mあり、昭和33年7月25日に山形県指定天然記念物に指定されている。

備前の國の池田侯一族が当地に移住したころ植えられたといわれる。後に山形県庄内藩主酒井侯の藩邸に移植されたが、夜な夜な女の泣き声を発するので気味が悪くなり六面地蔵を添えて植え戻した。そこからこの松を地蔵の松というようになった。

[山形県森林協会]

(案内略図)



【森林やまがた81号(2003年12月)記載】



山形県指定天然記念物  
昭和三十三年七月十九日指定  
**払田の地蔵の松**  
（はらいだのじぞうのまつ）  
樹齢三百七十歳  
樹高10.8m  
幹囲3.9m  
根回り4.3m